

改革推進会議 起草委員会 御中

大変ご苦勞様でございます。同時に、大変お世話様になります。委員からのご質問に改めてのお答えとして、私なりの文章を記載させていただきました。また、他の箇所で気のついた部分を記載させていただきました。それらは、下記のとおりでございます。なお、「職員の給与水準」に関する記述は削除いただきますよう、重ねてご要請申し上げ、ご査収のほどよろしくお願い申し上げます。

## 記

### 3 改革の視点

- 事業の見直しにあたっては、一律に削減するのではなく、(以下文省略)。\_\_部は、何を指しているのか。ヒト・モノ・カネの何れも言っているのか。それともカネだけなのか。整理すべきと考える。私は、(屋上屋を架すといわれなくもないと思うが)「配分すべき財源を一律に」(「」はここでは意味を持たない)・・・とするほうがよさそうに思うがいかが。

#### [人件費の抑制]

- 給与の特例削減については、改革について県民の理解を得るためにも、収支不足を補う方策として、引き続き行っていくことはやむをえないと考える。

#### [公共事業などの投資的経費]

- 公共事業をはじめとする・・・(文：省略)・・・分野の中で、緊急(その判断基準の明確性と客観性の確保を図ることを前提とする)に実施すべきものについて重点的に行うべきである。